

[1]

地域包括支援センター長森だより

いつまでも住み慣れたこの街で…

～こんにちは、あなたの街の地域包括支援センターです～



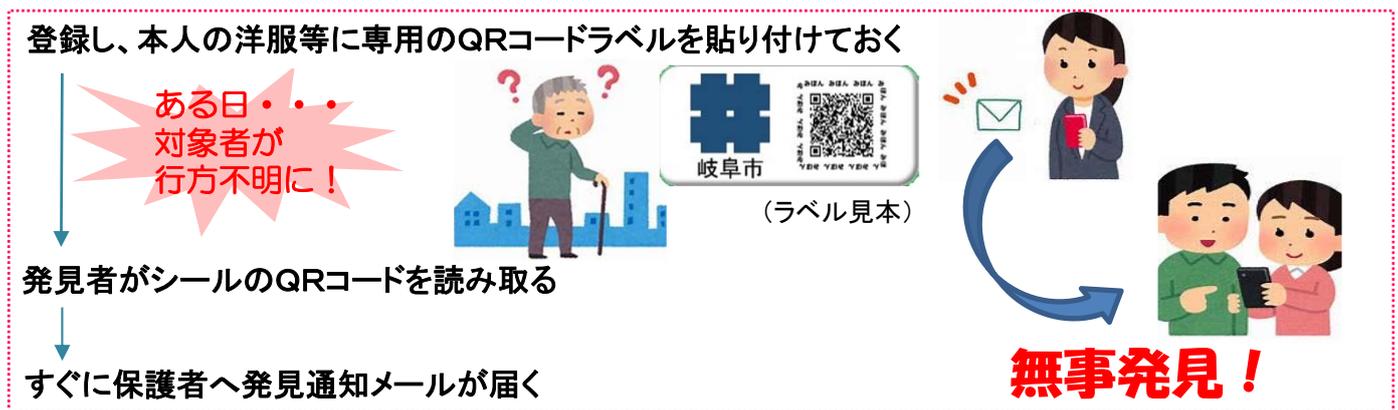
住み慣れた地域で暮らし続けることが出来るように…

～ 地域での支援のご紹介 ～

認知症の方が住み慣れた地域で暮らし続けることが出来るよう、認知症により行方不明になった場合の早期発見や保護を図るための岐阜市の事業をご紹介します。

* 認知症高齢者等見守り事業 *

認知症により行方不明となるおそれのある方を対象に、QRコードが印刷された見守りシールを無料で交付します。このシールを対象者の衣服や持ち物に貼ることで、行方不明になった場合に発見者がスマートフォンなどで読み取ることによって、インターネット上の伝言板を通じて対象者のご家族と連絡などが出来ます。



○申請できる方本人及び利用者を介護する家族

○費用無料(シール追加交付希望時には有料)

* 認知症高齢者等GPS機器等購入等助成金交付事業 *

認知症高齢者等を同居または通いで介護する方を対象に、GPS機器の購入費用またはレンタルに係る初期費用について、最大2万円を助成します。



○認知症高齢者見守り事業・認知症高齢者GPS機器等導入助成金交付事業を利用できる方以下の条件を満たす方

- ①岐阜市の住民である。(住民票の住所が岐阜市であること)
- ②自宅で生活している。(施設入所の方は利用できません)
- ③認知症により行方不明となるおそれがある。

この事業を利用する認知症高齢者等本人は、個人賠償責任保険事業に加入することが出来ます。

【問い合わせ先】

岐阜市役所 高齢福祉課 地域包括支援係
岐阜市地域包括支援センター長森

058-214-2090
058-245-2855

熱中症予防に気を付けよう！

「熱中症」は高温多湿な環境に長くいることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。屋外だけでなく室内で何もしていない時でも発症し、救急搬送されたり、場合によっては死亡することもあります。正しい知識を身に付け、熱中症を予防しましょう。

高齢者は特に注意が必要です！

- ① 体内の水分が不足しがちです。
- ② 暑さに対する感覚機能が低下しています。
- ③ 暑さに対する体の調節機能が低下しています。



適切にエアコンを使いましょう



室温をこまめに確認しましょう。



見守り・声かけをしましょう

気をつけてね



熱中症警戒アラートをチェックしましょう



こまめに水分・塩分を補給しましょう

入浴前後や起床後もまず水分補給を

※水分や塩分の摂取量は
かかりつけ医の指示に従いましょう。



〈厚生労働省 熱中症予防のための情報・資料サイトより〉

岐阜市地域包括支援センター長森

☎058-245-2855

〒500-8127

岐阜市塩町2丁目32

訪問・来所・電話などによる相談の受付

月曜日～土曜日(祝日・年末年始を除く)

開所時間 午前9時～午後5時

※ 開所時間外の緊急時の相談は転送電話で対応します。

ご相談に来られる方へ

予めご連絡いただけますと、お待たせすることなくご相談いただけます。また、要介護認定の申請を希望される方は、できるだけ医療保険の被保険者証をご持参ください。ご協力をお願いします。

交通のご案内

岐阜バス 東興町 下車徒歩10分

長森ふれあいバス 地域包括支援センター長森 下車徒歩1分

ホームページ <http://www.gifuroujin.or.jp/chikihoukatsu>

